2013年11月5日（火）　進捗報告

# 前回までに決めたこと

* Issuesを選んだ理由を考える
* 外部設計書を作成する
* グラフ制作ツール（Google Chart API）について調査する
* Google Chart Toolsについて調査する
* 自分で適当に作成したデータからEVMを作成し，それをチャートAPIで試す．

# 前回決めたこと

* Google Chart Toolsについて調査する
* Google Chart Toolsのサンプルについて調査する

# 現在の状況

* Issuesを選んだ理由を考える

理由：GitHubの機能をすべて上げ，その機能の中からタスク管理をする上で，GitHub内で管理が可能な機能と思われるのがwikiかIssuesである．この2つを比べて，Issuesの方がタスク管理を行う際に適切であったのでIssuesを選んだ．

* 外部設計書を作成する
* 全体的に進行中である．
* 内容：
* システムの概要
* 機能
* 業務フロー
* ユーザーインターフェース
* システム構成

など

* グラフ制作ツール（Google Chart API）について調査する
* Google Chart Toolsについて調査している
* Google Chart Toolsの使い方について調査している
* 作成可能なグラフの種類を調査した
* 調査した内容から自分で適当なデータを作成し，EVMを作成する

調査した内容を理解した上で作成に取り掛かる

* EVMを作成後，そのデータをGoogle Chart Tools APIで試す

Google Chart Tools APIを調査するにあたり，Google Chart Toolsの機能を理解する必要があるため，Google Chart Toolsの調査をしつつGoogle Chart Tools APIを調査している．

Google Chart Toolsの調査対象には，使い方やサンプルも入っている．現在進行中である．

Chart APIの例：<http://www.ajaxtower.jp/googlechart/type/index2.html>

TODO：仕様の決定（例：気温と売上）

Issueのコメントに何を書くのか（JSON形式）

{temperature:28,proceeds:100}

{temperature:30,proceeds:120}

{temperature:15,proceeds:90}

誰が作業したのか（誰がクローズしたか）もわかるようにしておく

実験用のリポジトリを作って，Issueを入れて，その一部をクローズしておく．

どういう集計をするのか

どういうグラフが描かれるのか（Excelで作る）